

あの日から 半年

みんなで ^{たす} 助け合って生きてきた

たくさんの人に 助けてもらって生きてきた

^{つなみ} 津波にのまれてしまった 多くの人たち

生きたかっただろうな

今の自分には 何ができるだろう

これからの自分には 何ができるだろう

10才の私 ^{わたし} 半分おとなの私

生きている私ができること

それは

せいっぱい生きること

力を合わせて ふっこうすること

(作文宮城 60 号 特別編「あの日の子どもたち」より)



たくさんの人にはげまされ、
ささえられた。
力を合わせて、一步一步前へ。



写真提供：『石巻かほく』2013年3月13日付5面



写真提供：写真保存プロジェクト



写真提供：写真保存プロジェクト



写真提供：防衛省・自衛隊



写真提供：仙台市



写真提供：写真保存プロジェクト



写真提供：がんばろう! 石巻の会